「研究Ⅲ」　Vol.5　第１クール　社会のあり方を考える

～「食料・水クライシス」について考える～　2021.5.25

３年（　　）組（　　）番　（　　）

☆ 今日の目標

１．急速に進む温暖化や土地の荒廃が農地にダメージを与え、それによる食料不足や水不足が社会にどのような影響を及ぼすかについて知る。

２．地球環境に大きな負荷をかけ、持続可能でない食料システムを見直す動きとはどういうことかについて考える。

３．現代社会の課題について新たな視点を得て、自分の考えを述べることができる。

〇今日の活動

①温暖化が進み、水や食料の偏りが進んだ社会にどのような問題が生じると考えられるか。次の動画をメモをとりながら見て、自分の意見を書きなさい。

動画メモ
動画①を見て考えたこと。

②専門家は、2030 年までに食料システムを持続可能な方向に大転換しなければならないと警告している。現在の食料システムの問題点はなにか。次の動画をメモをとりながら見て、自分の意見を書きなさい。

動画メモ
動画②を見て考えたこと。

③日本で毎日まだ食べられるのに廃棄されている大量の食品ロスは 612 万トン。国連などが世界各地で行っている食料支援の約 1.5 倍にものぼる量である。地球環境に大きな負荷をかけ、持続可能でない食料システムをどのように見直すべきか。次の動画をメモをとりながら見て、自分の意見を書きなさい。

動画メモ

動画③を見て考えたこと

④意見文を書く。

こうした課題について、「分岐点」といわれているのが 2030 年。つまり、このまま問題を放置すれば、2030 年には取り返しのつかない未来へと進んでいくことになります。どうすればこの危機を回避し持続可能な未来を実現できるのか。あなたの考えを書きなさい。

本時の振り返り　～今日の活動について自己評価して下さい～

本日の学習内容について	もう少し ⟷ できた				
① 食料・水の問題に興味を持つことができた	1	2	3	4	5
② 現代社会の課題について深く考えるようになった	1	2	3	4	5
③ 多くの意見から問題点を整理し、論点を明確にして自分の意見を述べることができた。	1	2	3	4	5

次回６月１日（火）は、プラタナス講演会「２０３０年問題について語る」

講師は、堅達京子 氏（ＮＨＫｴﾝﾀｰﾌﾟﾗｲｽﾞ・ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞﾌﾟﾛﾃﾞｭｰｻｰ）です。

課題：事前配付資料を読んで、質問内容を考えてきてください。